

笑顔があふれる



5月31日、上高隈町の田んぼで「高隈地区どろんこソフトバレーボール大会」が行われました。これは高隈地区コミュニティ協議会が、高隈の自然に触れながら世代間交流を図ろうと企画したもの。約70人の参加者は、泥にまみれながら必死にボールを追いかけていました。

鹿屋のスポーツ振興に役立てれば



5月26日、市のスポーツ施設に自社製造の黒土（混合土 8m）を寄贈した山一軽石有限会社の同社工場（根木原町）で、目録贈呈が行われました。黒土はいこいの森運動広場ラグビー等競技場、吾平運動場、MORIオールウェーブスタジアムで活用されます。

子どもたちのために学用品を



5月26日、株式会社宇都電設から本市に100万円が寄附されたため、市役所で贈呈式が行われました。同社の宇都健三郎代表取締役は「子どもたちのための学用品等に使ってほしい」と話し、市長は感謝の言葉を述べたあと、感謝状を手渡しました。



リナフェスタ&とっておきの音楽祭



5月9日、リナシティかのやで「リナフェスタ&とっておきの音楽祭inかのや2026」が実施されました。水辺ステージでの音楽祭をはじめ、トレカフェスや茶道体験のほか、10mロールケーキの振る舞いが実施され、老若男女問わず、多くの来場者で盛り上がりました。

父の日には牛乳を贈ろう！



6月4日、「父の日には牛乳を贈ろう」キャンペーンに際して、県酪農業協同組合大隅支所青年女性会議の代議員らが市長を訪問し、牛乳の消費拡大に向け意見交換を行いました。また、当日は、市役所1階ロビー前で来訪者へ地元産の安全安心な牛乳を無料配布し、魅力をPRしました。

地元の企業が魅力をPR



6月4日、クレバリーホームアリーナで「鹿屋市合同企業説明会」が行われました。これは高校生以上を対象に地元企業への就職促進を目的としたもの。当日は80社が出展し、参加した高校生や大学生、一般求職者など約900人は各社の声に熱心に耳を傾けていました。

カンパチ・ウナギに大興奮



5月16日、農畜産物直売所どっ菜市場（笠之原町）で「かのや出世会20周年記念大感謝祭」が行われました。当日はステージイベントをはじめ、出店や緑日コーナーのほか、カンパチ・ウナギのつかみ取り大会が実施され、多くの子どもたちが参加し盛り上がりました。

900人の真剣勝負



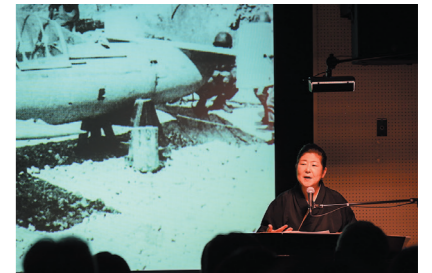
5月26日、かのやグラウンド・ゴルフ場で「かのやばら祭りグラウンド・ゴルフ大会」が行われ、市内外から180チーム約900人が参加し、熱戦を繰り上げました。

ウミガメ上陸に備える



5月24日、浜田・高須海岸でウミガメの上陸と産卵を願い、地元町内会員など約350人が清掃を行いました。その2日後、今年初の産卵があり、88個の卵を保護しました。

やまとはるみ 山本晴美「万歳峠」



5月23日、海上自衛隊鹿屋航空基地史料館で山本晴美氏による特攻隊を題材にした歌語り「万歳峠」が行われ、参加した約100人は当時の様子を思い浮かべ聴き入っていました。